

3 2 企画展示『深谷出土の考古資料』  
川本出土文化財管理センター

約2万年前の旧石器時代の『ナイフ形石器』から約500年前の戦国時代の『漆椀』まで、市内で出土した考古資料が一堂に集まり展示されました。

人物埴輪からは当時の服装や祭りの様子がうかがえました



3 3 『みどり香るまちづくり』環境大臣賞受賞を報告  
市役所本庁舎 市長公室

ふかや緑の王国ボランティアが企画・応募した『ヒーリングガーデン癒しの庭』が、第10回『みどり香るまちづくり』企画コンテストで環境大臣賞を受賞しました。

『癒しの庭』はふかや緑の王国内に整備中で、今後副賞の『香る植物』が植栽されます

3 5 春の訪れを伝える『第8回梅まつり』  
ふかや緑の王国

115種130本の梅が咲く『ふかや緑の王国』で、春の訪れを伝える『第8回梅まつり』が行われ、さまざまなイベントと梅の花がまつりを盛り上げました。

来場者は木と木の間をくぐりながら梅を楽しみました



3 5 未来の科学者に!『こころざし深谷科学塾』  
教育研究所

8月の『大学がやってくる』、12月の『大学でチャレンジ』で科学体験を行い、今回は科学研究のまとめ方などを学び、科学への探究心を深め、科学者への夢を広げました。

当日はゲストとして、ロシアのアルタイ州立大学副学長も参加しました

3 6 花を見て、買って、もっと身近に感じよう!  
アリオ深谷

『深谷市花の展覧会』が開催され、生産者が栽培した自慢の花やアレンジ作品など、深谷の花が会場を彩りました。また生産者による花の販売会も行われました。



2 17 知事が“とことん訪問”で『立志式』を見学  
花園中学校

生徒が全校生徒と保護者の前で将来への決意や目標を発表し、大人になる自覚を深める『立志式』。生徒の頼もしい姿に知事をはじめ会場から大きな拍手が送られました。

市内でいち早く立志式をはじめた花園中学校。2年生全員が発表しました



2 20 大きくなって戻ってきてね!『サケの稚魚放流』  
利根川(中瀬地内)

昨年12月に配布され、各家庭や学校で卵から育てたサケの稚魚をみんなで一斉に利根川に放流しました。サケに「大きく育てて帰ってきね」と声を掛けていました。

約350人が参加しました

2 21 復興した『深谷の花』をトップセールス  
東京都中央卸売市場大田市場花き部

日本一の花き市場である大田花き市場で、生産者とJAふかや、深谷市長が『深谷ゆり』など深谷の花のPRを行いました。

ふっちゃんも深谷の花の宣伝に励みました



3 8 48年の歴史に幕『さようなら産業会館』  
産業会館

昭和42年に建設された『厚生会館』、当時市内唯一の結婚式場として数多くの夫婦を生み出し、後に『産業会館』として市民が集い活動する施設として機能しました。

さようなら産業会館『写真パネル展』の式典には会館に携わる多くのかたが出席されました



2 28 第10回『ふかやシティハーフマラソン』  
仙元山公園周辺

今年は天候に恵まれ、風もない絶好のコンディションの中、海外や全国から参加した5,143人(当日完走者数)のランナーが、渋沢栄一翁のふるさとを走り抜きました。